平成27年12月31日 00254号

編集者:佐藤寿春

北見武道通信

北見市幸町8丁目4−4(佐藤整骨院内) NPO法人北見市武道振興協会事務局発行 直涌:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581 satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】平成27年度弓道体験教室が無事終了しました!



平成27年度弓道体験教室が行われました。10月22日から11月26日までの9日間、午前の部と午後の部に分け、北見市弓道会が武道館弓道場を会場に開催したものです。この体験教室は、武道振興事業の一環として、NPO法人北見市武道振興協会の協賛事業として行われており、今年で2回目になります。体験教室に参加した11名の受講者の中には「日本の伝統文化である弓道を体験でき、大変感銘を受けまし

た」と7名の体験者が引き続き弓道をすることになり、武道館の窓口にも、回数券を買い求めに来る姿も多くみられました。北見市弓道会では「弓道は、年齢・体力に応じてどなたでもできます。今後もこの教室を続けていきますので、多くの方に体験していただきたい」と参加者を募っていました。

全日本柔道連盟公認指導資格 [A·B 指導員] 更新講習会



12月20日(日)札幌市中島体育センターにおいて全日本柔道連盟公認指導者資格「A・B指導員」更新講習会が9:30~16:45まで行われました。 二階の講堂で安全指導を含む講義、一階の柔道場で実技講習をA・Bの班に分かれて行われました。管内から22名が参加しました。

連載「武道宝鑑」第6弾 剣道の奥嚢を語る 高野佐三郎 大日本武徳会剣道範士

問『先々の先』というのは気剣体一致ですね。心の先、気の先、体の先その三つを合わして、それが『先々の先』になるわけですか。 高野 そういう説明もあるでしょうけども、私の説明はそうではない、実際には気剣体の一致というような事は行われない、心の件とか、気の先とかいう事を、よく本などには書表してあるけれども、実際それを業前にして、必ずそれが行われるものではない、それには違いないけれども、その通り行くもんぢゃあない、業でいえば、今の『先々の先』はこうして行って、一つ打つ、二つ打つという風に説明するのは分かりやすいが、ただ話しただけ、聴いただけでは何もならない、剣道ばかりは他の學問と違って、いうだけで行われぬことは役に立たぬ。比較して見て、どんな初心の人でも、どんな優れた人でも分かるようにそれが出来ていなければその用をなさないのだ、気剣体一致で、何人でもそういうことは聴かなくても、剣道をやる者にはなくちゃならぬ、気剣体一致でなければならぬ。だからそれよりか今の業前について、それをするのには、こういう業の中にこういうのだという風にして行くと、よく修行者の参考になります。 問『水月の構え』というのは波に月が映って、波に従う形というのですが・・・つづく

一大晦日にあたって一

今年一年大変お世話になりました。すばらしい新年を迎えられますことを御祈念申し上げお礼と致します。